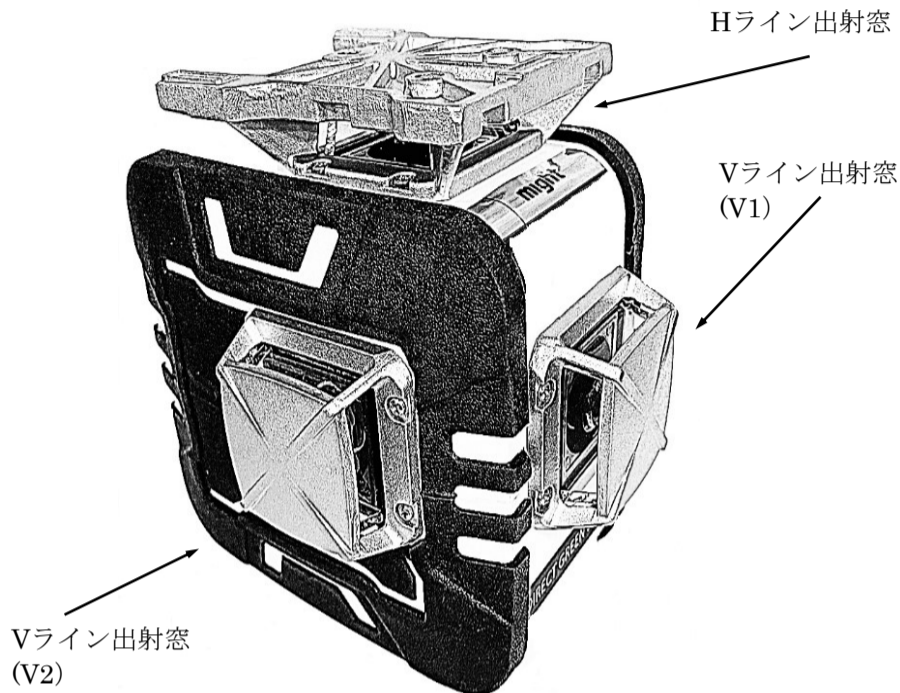
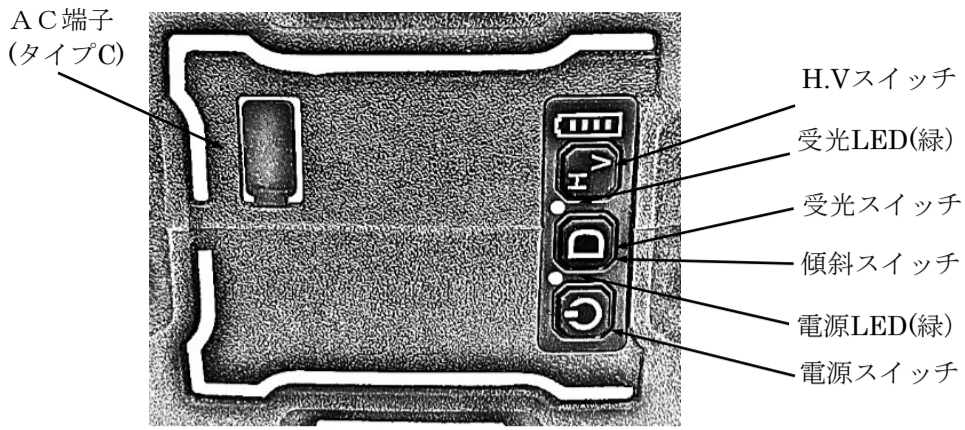


本体の使用方法

各部名称



注意 ご使用前には、必ず精度の点検を行い、正しい精度を保持していることを確認してからご使用下さい。

1. 本体を振動がなく、できるだけ平らな床面の所に設置します。
2. リチウム電池を装着し「 \odot 」のスイッチを押すと電源がONになり、スイッチ横のLEDが緑色に点灯し水平ラインが投影されます。このとき自動的に整準され整準中は緑色LEDが点滅します。整準が完了すると点灯になります。レーザーが点滅しているときは自動補正範囲外です。本体の傾きを補正範囲内になるように調整して下さい。
3. 側部のシートスイッチで、任意のラインを選択できます。
 - ① H.Vスイッチを押すと水平ラインが消灯しV1ラインたち墨（通り芯）が点灯します。もう一度押すとV2ラインが点灯します。更に押すと水平ラインが点灯し全方向に点灯します。これの繰り返しができます。
4. 受光器を使用する場合は「D」のスイッチを押して下さい。緑LEDが点灯します。受光器の電源を入れてお使い下さい。
5. 側部シートスイッチの「D」のスイッチを長押しすると整準がOFFになり緑LEDが点滅し傾斜モードになります。傾斜アダプターを使用し本体を傾けて任意の位置にラインを照射して使用します。この時「D」のスイッチを押すと遅い点滅になり受光器が使用出来ます
6. 作業終了後は「 \odot 」のスイッチを押すと自動的にロックされて消灯します。
 - ※Vスイッチ：縦墨
 - 全方向鉛直ラインを使用して、たち墨（通り芯墨）が出せます。
 - 2つの鉛直ラインを使用して一度に大矩（90°）の墨出し作業ができます。
 - 2つの鉛直ラインの天井の交点と下部交点が鉛直点です。
 - ※Hスイッチ：水平墨（ろく墨）
 - 水平ラインを使用して全周の水平墨（ろく墨）が出せます。
 - 専用エレベーター三脚（別売）を使用すると水平ラインの高さ調整が容易にできます。
 - 180°反転してご使用出来ます。

ご注意

- スイッチシートの電池残量ランプが点滅したら、電池容量不足です。充電式リチウム電池を充電して下さい。充電時間は、約3時間です。（充電を行いながらのご使用はお止め下さい）
- 長期間使用しないときは必ず充電式リチウム電池を本体から外して保管して下さい。（液漏れして故障の原因になります。）

仕様

型式	MCS-31D
光源	緑色半導体レーザー
出力	1mW以下
波長	515nm
指示方式	センサーによる自動整準方式
指示精度	±1.0mm/7.5m
鉛直精度	±1.0mm/3m
ライン幅	10mで約3.5mm以下
自動補正範囲	±約3.0°
作業使用温度	0℃～45℃
電源	充電式リチウム電池/充電、電源コード(タイプC)
連続使用時間	リチウム電池：全灯時連続約7時間（使用条件で異なります） 充電時間：満充電約3時間 （充電中赤ランプ点灯 充電完了時青ランプ点灯）
受光器探知距離	水平：約3～25m 縦：約3～15m(床置き)（別売り）
寸法	L140mm×W102mm×H132mm(突起物を含む)
本体質量	約0.9kg(充電式リチウムイオン電池を含まず)

※データは24℃での数値です。

【標準付属品】



精度の点検・確認方法

本製品を使用する前に必ずご確認下さい。

1. 鉛直精度の点検・確認方法

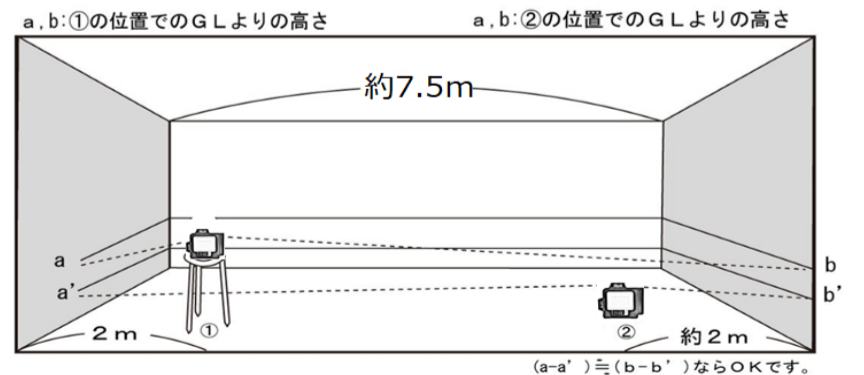
- ① 天井の高さが2～3mで、振動がなく壁面から2～5m離れた床に本機を設置します。また、壁面には「下げ振り」を下ろしておきます。
- ② たち墨ラインのスイッチを入れ、本機を回転させて下げ振りの糸にレーザーラインを乗せます。（微調整ネジを使用すると下げ振りの糸に乗せやすくなります。）この時、レーザーラインが下げ振りの上・中・下で糸の上にあることを確認して下さい。（糸の中心から±1mmの範囲内にあれば保証精度範囲内です。）

2. 水平精度の点検・確認方法

- ※7.5mくらいの部屋で、振動のない場所を選んで下さい。
- ① 下図のように、距離と高さを変えて二度、本機にて水平位置をマークします。
- ② a-a'、b-b'の差が等しければ本機は正常です。（その差が±1mmの範囲内にあれば保証精度範囲内です。）

■点検・確認して誤差が大きい場合は、お買い上げ店または、弊社営業所にお申し付け下さい。

【水平確認方法】



免責事項

- 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません
- 本製品の精度確認を怠った事によって生じた付随的な損害(事業の利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 火災・地震・第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。